大会への日本共産党・田村智子委員長あいさつ DEMOCRATIC YOUTH NEWSPAPER ▶ ホームページ www.dylj.or.jp ▶ Eメール minsin@dylj.or.jp

第48回全国大会決議

4~8面

10、11面

11 月 22 ~ 24 日、

をふり返ると、大会決議案

佐々木代議員は、「経験

三つの強化方向とともに、

4章(2)の第三の強化方

- 青年のなかに分け入

4章(1)で示された班の

00人の拡大目標達成! 民青の前進を次のステー



を後押しできるようになっ

原動力は「青年のなか っての拡大.

つか否か』に踏み込めてい 思いに対して『あなたは 高度なことができるように (社会を)変える立場に立

を築きました。埼玉県副委 が、「昨年5月に専従にな り続ける中で、仲間を迎え 発言。連日のように分ける といっても青年のなかに分 員長の矢加部伸代議員は てきた矢加部代議員です り入っての拡大だった」と この到達の原動力はなん 矢加部代議員。現在は、 学びどきであること』を強 なたが一緒にやることで いて、「分け入っての対話 れるようになった理由につ なかった」と矢加部代議員 と励ましたり、『今こそが(社会を)変えられるよ』 を積み重ねてきたから」と は言います。仲間を迎えら 相手の思いに沿って『あ したりと、(加盟を)ポ

の奮闘に加えて、班での発 るには、継続してきた役員 が今後さらなる発展を遂げ 佐々木代議員は、「都同盟 だった1000人の大台を 平代議員が、都同盟の目標 公』で仲間を迎える、この 突破したことを報告すると 会場は大いに沸きました。 東京都副委員長の佐々木 -たたかいのなかで結 が力を合わせている学内サ 盟。大学生班では、同盟員 企画に班長の弟を誘って加 直づけた若者憲法集会プレ 「ネットワーク運動」で位 ました。高校生班では、 と大学生班の経験を紹介し 行委員会のつながりから、 间を迎えた都内の高校生班 こたたかいに踏み出し、仲 問を迎えました。 - クルのつながりと、学内 と結成した若者憲法集会実 佐々木代議員は、班とし

どの経験をつくりたい」と 全都各地に数えきれないほ

(2面につづく)

数割れに追い込み、青年・国民が自民党政治に代わる新し 乗り越える巨大なうねりを青年の中につくり出すための展 告されるとともに、歴史的情勢を前に進め、 会。各地で青年を仲間に迎えてきた同盟員の奮闘などが報 い政治を模索する歴史的情勢が始まる下で迎えた全国大 勢は大きく前進しました。総選挙で自民党・公明党を過半 した。全国大会中に大会期累計拡大数は3251 た。第45回大会期から3大会期連続で拡大目標を達成しま 第47回大会目標である3000人を超過達成。 民青同盟は第48回全国大会を開催しまし 長代理の小林水晶代議員 4年以来となる3桁の仲間 払大目標を達成し、 (塩田悠玄記者) 自民党政治を 同盟現 名とな 仲間を迎えられなかった状 で、加盟呼びかけ文を使っ で、加盟呼びかけ文を使っ されていないなどの課題に られていないなどの課題に 対して、役員集団で方針に は、多くの県役員が拡大で 議論と実践をくり返し行っ は「この討議のくり返し で、常任が自信を持って仲 といいます。小林代議員

っての拡大を継続してきた 貫して青年のなかに分け入 しました。昨年3月まで 「県同盟の前進は、

てきた」と話しました。 か、千葉県の前進をつくっ の中に)据えられたこと 語るまでになった。

方針に は、前進しますもんね』と り、『方針通りに実践すれ 回を迎えられるようにな 義がなかなかつかまれなか ワーク運動」にとりくむ意 み出す力になりました。大 受け止めたことが拡大に踏 言に触れ、情勢を積極的に 迎えているという報告や発 学生班では、当初「ネット

の問題でかみ合い、ネット た学生とは意外なほど平和 盟しました。 しかも加盟し 伝を行っていたところ、サ 学生役員が分け入っての宣 - クルつながりの学生が加 たといいます。しかし、

分け入ってが「班が主 人公」の条件 つくる

ない変化がつくられる。次 践してみないと分からな は「かみ合うかどうかは実 ワークにも登録したといい した。佐々木代議員は、 役員が班のたたかいも拡大 ます。この経験から、役員 の大会期、この方針実践で この方向で発展を遂げたな も推進できるようになりま い」という認識になり、班 ら、いままでに見たことの 「全都すべての役員と班が

> 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-20-2 電話(03)5772-5701 FAX(03)-5772-5702

日本民主青年同盟中央機関紙

定価 月680円 〒130円 1部340円 郵便振替00180-4-106690

が大事だった」と話しまし

って仲間を迎える取り組み

東京都代表者会議で、全都

高校生班の班長は1月の

・全国でたくさんの仲間を